

まちの わだい

My Town Topics



鬼は外、福は内 —保育所で節分行事—

2月2日(火)に志賀保育所(岩橋かをる所長)で節分の行事が行われ、0～5歳の155名の園児らが邪気を払いました。

園児らは、お面や帽子などで鬼の仮装をして行事に参加。先生が「みんなの中には、どんな鬼がいるかな?」と園児に問いかけると、「おこりんぼう鬼」「いじわる鬼」などと元気よく返答していました。すると、赤鬼と青鬼が登場。「鬼は外、福は内」とみんなで力を合わせて追い払いました。

また、豆まきにまつわる劇を見たり、お菓子まきをしたりして、節分を楽しみました。



思いやりあふれる町へ —令和2年度青少年健全育成標語表彰式—

2月26日(金)、中央公民館において、令和2年度青少年健全育成標語表彰式が催されました。今年度の応募総数は673点で、その中から審査会において選出された18名(小学生の部9名、中学生の部6名、一般の部3名)が受賞されました。



各部門 一席の作品

小学生の部

ありがとう みんなのところが ポッカポカ

志賀小学校2年 北野 羽琉

中学生の部

気づいてよ その子が伝える "メッセージ"

日高中学校1年 佐藤 柑奈

一般の部

ボランティア 幸かさなる 顔と顔

高家

森口 多佳子

新型コロナ感染対策に —一日高町に寄附—



アール設計株式会社(高家、小川央朗代表取締役)から新型コロナウイルス感染症対策として100万円の寄附を受け、2月26日(金)に松本町長から感謝状が贈られました。

松本町長が「コロナ禍で会社運営も大変な中、このような志を持っていただき、ありがたい。有意義に活用させていただきます」と感謝。小川代表は「ワクチン接種など行政もコロナ対応に追われていると聞いています。町のために少しでも役立てれば」と話していました。